

このグラフは、必ずしも同じ退職年度で同じ年齢とはならない場合がありますが、ほぼ会員の年齢構成をも示していると考えることができます。

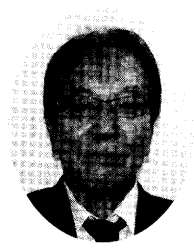
グラフや数字では読み取れませんが各退職年度近辺では都・区市町村の校長会での同士のつながり、また、幅広く見れば同僚的・師弟的なつながりも見えてくるのではないでしょう。

○退職年度別会員数の棒グラフ
 会員名簿には一、七八九名のお名前が記載されています。その内訳として中段の棒グラフで退職年度別会員数を示してみました。グラフは横軸が退職年度、縦軸が人数になります。数字が小さくて見にくいいため、横軸の数字は隔年の表記になっています。

さて、会員名簿の改訂にあたり多くの会員の皆様方からご協力をいただきました。ありがとうございます。会を運営するために現時点での最新の会員名簿としてその機能を働かせ、正確に会員の皆様方へ様々な情報を提供してまいります。

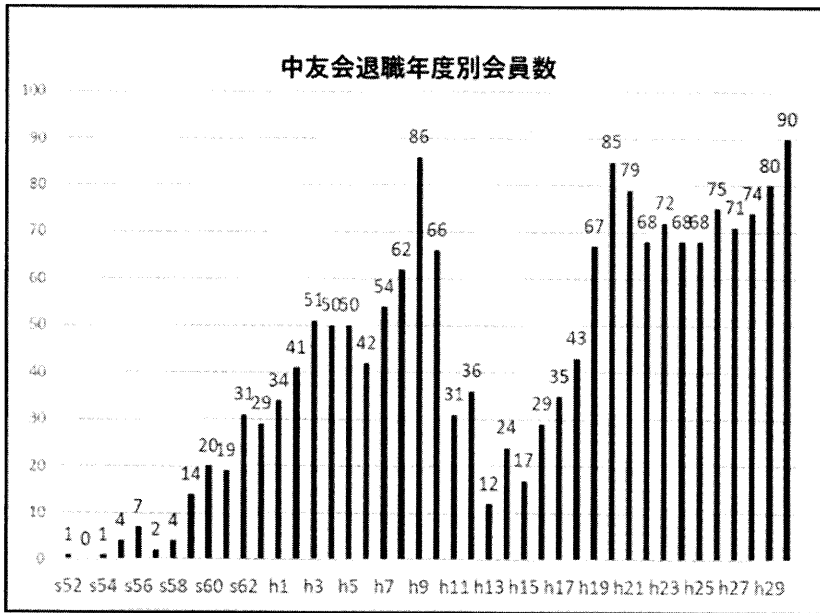
会員名簿のデータから中友会会員の方々の状況を、数字やグラフに表してみました。

新型コロナウイルスの広がりから落ち着かない毎日をお過ごしのこととお察しいたします。この影響で6月6日（土）に予定されていましたが中友会第53回定期総会・懇親会を別紙のように延期させていただきますことにいたしました。



会員名簿を数字やグラフで見る

中友会副会長 八島 行久



[発行所]
中友会
 港区西新橋1-22-13
 全日本中学校長会館202号室
 東京都中学校長会事務局内
 TEL 03-3504-8705
 FAX 03-3504-8706

会則第2条
 ●親睦
 ●互助
 ●生涯学習

<http://chuyu-kai.org/>

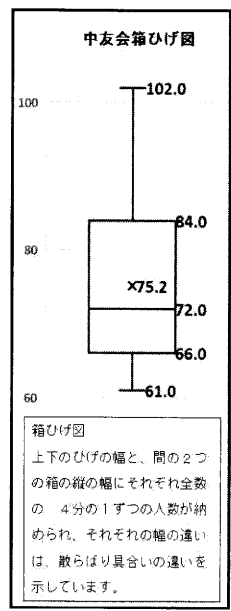
なお、会員名簿購入希望会員の皆様へ誤った払込取扱票をお送りしてしまい、多くのご心配をおかけいたしました。深くお詫び申し上げます。

この箱ひげ図は84歳以上の会員の方々が全会員数の四分の一に上りつつあることを示しています。どうぞ、御身お大切にされ、お元気にお過ごしください。

右の箱ひげ図は最大値102歳、最小値61歳、中央値72歳、平均値(×印)75.2歳、61歳〜66歳の層は散らばり具合が少なく、次に66歳から72歳の層が続いていることを示しています。

61歳〜66歳の層の会員は現在、再任用校長または新たな職種で活躍されている方が多く、今後の中友会の組織や活動のあり方について持続可能な視点から検討を深める必要性を示しています。

そもそも「箱ひげ図」は他のデータとの比較に有効性があるといわれ、単体で使われることはあまりありませんが、中友会の状況を見る一つのグラフとして取り上げてみました。



○会員の年齢構成の箱ひげ図
 次年度から完全実施の中学校新学習指導要領、二年生の数学「データの活用」に「箱ひげ図」というグラフが新登場します。

棒グラフのデータを基に「中友会箱ひげ図」を表計算ソフトで作成してみました。

この約40年の間に中学校を巡る社会情勢は大きく変化してきました。学校経営の視点でいえば具体的な「人的環境」「物的環境」「財政的環境」も大きく変化をしています。

しかし、いつの時代においても、それぞれの環境を十分に生かして学校経営にご尽力なさった会員の皆様の様子も浮かんできます。